

## はじめに

近年における生活水準の向上や医学の進歩等に伴い、平均寿命は著しく伸長し、「人生 100 年時代」の到来が予測されています。政府においても、平成 29 年 9 月に「第 1 回人生 100 年時代構想会議」を開催し、高齢者から若者までの全ての人々が活躍できる場とともに、全ての人々が元気に活躍し続けられる社会、安心して暮らすことのできる社会の構築に向けた「人づくり革命」が進められているところです。

さらには、人工知能（AI）をはじめとする新たなイノベーションの台頭は、現代社会に大きな変化をもたらしており、我が国が目指すべき未来社会とされる仮想空間と現実社会が融合した未来、いわゆる「超スマート社会（Society 5.0）」の到来や、世界に先駆けた「生産性革命」の実現に向けた取組みが急速に進むなど、こうした時代の変革に対して教育行政は、どのように関わり、どのような貢献ができるか、今、まさにその真価が問われています。

こうした中、光市においては、平成 29 年 3 月に「第 2 次光市総合計画」を策定し、目指す将来像「ゆたかな社会～やさしさひろがる 幸せ実感都市 ひかり～」の実現に向けた第一歩を踏み出しました。同時に、教育分野においても、市長と教育委員会が協議・調整のうえ、「連携と協働で育む 光の教育」を教育理念とする「光市教育大綱」を策定しました。「光市教育大綱」では、教育目標に「夢と希望にあふれ 未来へ輝く『光っ子』の育成」を掲げるとともに、重点的に取り組む 6 つの教育戦略を「教育ブランドひかり」と名付け、特に子どもたちの将来に向けた教育に焦点を当てるなど、本市教育のより一層の充実を図ることとしています。

このたび策定した「光市教育振興基本計画」は、「光市教育大綱」に掲げる教育目標の実現に向け、質の高い教育施策を具体的かつ計画的に推進するための指針となるものです。

我がまちの未来を築くのは、紛れもなく、現在（いま）を生きる子どもたちです。本計画に基づく施策の着実な推進とともに、市民の皆様のお力添えをいただきながら、将来に向けた教育の確かな歩みを進め、未来に燦然と輝く「光っ子」の育成とともに、本市ならではの教育による「人づくり」に努めてまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見やご提言をいただきました光市教育振興基本計画策定懇話会委員をはじめ、関係の皆様のご協力に心から感謝を申し上げますとともに、本計画を効果的に推進するため、温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 30 年 3 月

光市教育委員会教育長 能 美 龍 文